

RYOBI**HOTMELT**
リョービホットメルト

このたびはリョービホットメルトをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本機は専用グレー（ロカムルト・ホットメルト接着剤）を使用することにより、早く、確実な接着を可能にしたものです。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取扱いください。お願いいたします。

●特徴

本機は専用箇形グレーをヒーターの熱（約200°C）により溶かし、接着剤として使用する為の器具です。グレーは過熱すると溶け、冷えると固体に戻る高分子化合物（ホットメルト接着剤）を丸棒状に成形したものです。この接着方法には次のような特徴があります。

- ①秒速接着が可能ですから「乾くまで待つ」ことなく次の作業に移れます。
- ②木・紙・プラスチック・ガラス・陶器・金属・ゴム等広範囲に使用できます。
- ③有機溶剤（シンナー・トルエンなど）を含みませんから、無毒・無公害・安全です。
- ④シーリングにも適しています。
- ⑤凹凸面、多孔質材料への接着にも適しています。
- ⑥固化後もある程度柔軟性がありますので、柔らかい材質の接着にも適しています。
- ⑦チューブ入り溶剤型接着剤のように、保管中に硬化したり、ふたが開かなくなる等のトラブルがありません。
- ⑧グレー（接着剤）が固形のため、取扱いと保存が容易です。
- ⑨一度接着したものを再加熱（100°C位）により、取外しが可能です。

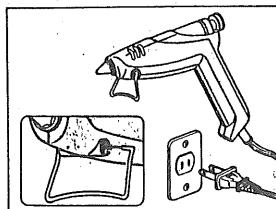
●使用上の注意事項

- 接着面の油・汚れ・サビなどは、予めきれいに取り除いて下さい。
- 赤外線・ストーブなどの温度の高くなる恐れのある場所への接着は避けて下さい。
- 濡れている場所や、水がしみ込み易い場所（材質）への接着は避けて下さい。
- ガラス・陶器・金属など、冷えているものを接着する場合は、予め接着面をあたためて下さい。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。絶縁を低下させ、感電事故のもとになります。
- 電源を入れてから使用できる状態になるまで5~10分かかります。その間にノズル（先端部）から溶けたグレーが流出することがありますので、置く場所

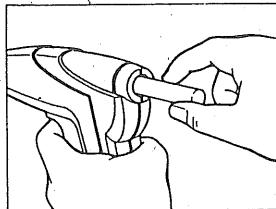
にご注意下さい。

- 置く場所にはスタンドを使用して本体を支え、ノズルが斜め下に向くようにして下さい。ノズルを上に向いた状態にしておきますとグレーが逆流し、故障の原因となります。（スタンド使用方法参照）
- ノズル付近は高温（約170°C）になりますのでさわらないで下さい。また、溶けたグレーも高温です。ご注意下さい。
- 挿入したグレーは絶対に引き抜かないで下さい。使用中はグレーの先端が溶けています。グレーを引き抜きますと、溶けたグレーがグレー挿入口内部に付着し、故障の原因となります。グレーの種類を替える場合も、挿入されているグレーを引き抜かず、次のグ
- ルーを追加し、前のグレーは使い切って下さい。（内部で異なるグレーが混ざることは差し支えありません。）
- ※万一誤ってグレーを引き抜いた場合はグレー挿入口から外にはみだしたグレーをきれいに取り除いたのち、新しいグレーを挿入し強く押し込んで下さい。この場合ホットメルト本体が十分にあたたまつた状態（電源を入れてから20分以上）で作業を行なって下さい。
- 作業を中断する時はプラグを外し、電源を切って下さい。
- 使用後は本体を十分にさし、ノズル部が冷えたことを確認してから収納して下さい。

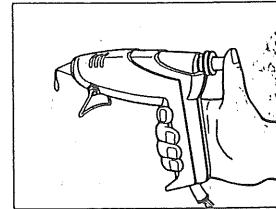
●使用方法



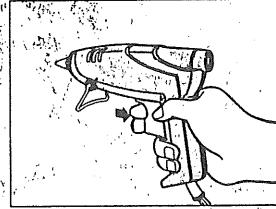
①本体に付属品のスタンドを取り付け、下側に起こし、ハンドル下部とスタンドで本体を支持して下さい。プラグは100V電源に差し込んで下さい。



②グレーを挿入口より止まるまで押し込んで下さい。5~10分（気温、グレーの種類により異なる）経過しますとグレーの先端部が溶け、使用可能となります。



③グレーの吐出量の調整は親指の力で加減して下さい。またトリガー式のものはトリガーレバーを引く力で加減して下さい。貼り合せは、グレーを吐出した後、速やかに行なって下さい。また、被接着物が冷えていますと、更に



硬化速度が早くなりますので、あらかじめドライヤー等を利用して温めでおきますと、作業がしやすくなります。特に金属・ガラス・タイル等の場合は、よく温めておきますと、よい結果が得られます。



MADE IN TAIWAN

T 4960673220043

HM-320

発売元  リョービ販売株式会社
RYOBI 〒464 名古屋市千種区名古屋通7丁目49番地
電話：(052) 761-5111

 リョービ株式会社
RYOBI